

## 大津町新庁舎建設基本構想に関する答申書

このことについて、大津町新庁舎建設検討委員会設置要綱（平成29年4月1日施行）に基づき、町民アンケート調査やパブリックコメント、先進地研修等を踏まえ、慎重に検討・協議を進めて参りました。

その結果、「大津の未来を支え、町民と共に歩む、安全・安心な庁舎」を目指し、①安全・安心で災害に強い庁舎 ②町民サービスを効果的・効率的に提供する庁舎 ③まちづくりの拠点となる庁舎 ④人と環境にやさしい庁舎 ⑤経済性と柔軟性に優れた庁舎 を基本理念とした、別添の大津町新庁舎建設基本構想（案）の策定について次の意見を附して、答申いたします。

新庁舎の位置につきましては、「現在地とオックス広場一帯の町有地」と「他地域への移転」を比較し、交通の利便性や建設費に係る経済性等の観点から、「現在地とオックス広場一帯の町有地」が適当であると考えました。

また、策定にあたりまして、町民に分かりやすい表現や内容に努め、策定後の基本構想を広く町民に周知するため、住民説明会の開催や町広報、各区の回覧等を利用して、積極的な周知方法を検討されますようお願いいたします。

今後はアンケート結果や本委員会での審議内容をもとに、議会特別委員会や庁内検討委員会において、庁舎の在り方についてさらなる検討を重ね、町民の理解を得ながら新庁舎の実現に向けて事業を推進していただくことを切望いたします。

平成29年9月21日

大津町長 家 入 勲 様

大津町新庁舎建設検討委員会

委員長 田 中 智 之

